



生涯学習サポーター養成コース



生涯学習サポーター養成コースは、これから地域のいろいろな分野でボランティアとして活動していただく方を養成するためのコースで、毎回テーマを決めて募集しています。このコースを修了すると生涯学習サポーターとして中央区に登録し、ボランティアとして活動していただくことになります。これまでに、文化財サポーター、生涯学習コーディネーター、区民メディアリポーター、よみきかせボランティア、聞き書きボランティアが卒業し、まち案内や講座の企画、区民情報番組の制作、図書館でのボランティアなど活動の場を広げています。

生涯学習サポーター養成コース

コース生の募集は終了しています

◆まち案内ボランティア講座

主 題 本年度は、中央区を案内する地域ボランティアになることを目指します。コース修了後には中央区文化財サポーター協会に所属し、仲間や先輩たちと共に活躍していただく意欲のある方々が対象です。

講義に際しては、先輩たちのアドバイスを受けながら、まち案内配布資料作りなどの個別ワークや班別ワーク、発表などを行います。また、本講座以外にも協会が行うまち案内現場にインターンとして参加し、実践的な案内方法を身に付けていきます。中央区の楽しいまち歩きを多くの人に伝える仲間、募集します！

※コースを修了するためには、本講座全15回のうち11回以上のご出席が必要です。

※実地研修があるため社会福祉協議会のボランティア保険に加入します。

企画・協力：中央区文化財サポーター協会

- 時 間：午前10時～正午
- 場 所：築地社会教育会館ほか
- 回 数：合計15回
- 受講料：3,000円
- 定 員：20名

回数	日程	講義内容	講師名	
第7回	9/ 2 (金)	【個別発表と講評】自分のまち案内コースのスポットガイドをおこなう	滝口 正哉	
第8回	9/16 (金)	【班別ワーク】班のまち案内配布資料を作る		
第9回	9/30 (金)			
班のまち案内配布資料の提出期限 10月14日 (金)			文化財サポーター	
第10回	11/ 4 (金)	【実地研修と講評】班ごとにまち案内をおこなう		滝口 正哉
第11回	11/25 (金)			
第12回	1/13 (金)			
第13回	1/27 (金)			
第14回	2/10 (金)	【実地研修】文化財や歴史資料の知識を深めた後、本の森ちゅうおうを見学		増山 一成
第15回	2/24 (金)	閉講式、全体講評 中央区文化財サポーター協会登録手続きの説明	滝口 正哉	

講師紹介

滝口 正哉 (たきぐち まさや)

立教大学特任准教授。早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修卒業。博士(文学)。専門は近世都市史・文化史。著書に『千社札にみる江戸の社会』(同成社)、『江戸の社会と御免富一富くじ・寺社・庶民一』(岩田書院)、『江戸の祭礼と寺社文化』(同成社)。編著に『赤坂氷川神社の歴史と文化』(都市出版)。

増山 一成 (ましやま かずしげ)

中央区教育委員会事務局図書文化財課地域資料等活用担当。法政大学大学院修士課程修了。中央区では文化財や史資料などの保存・活用に携わる専門職として勤務。著書に『近代日本博覧会資料集成一紀元二千六百年記念日本万国博覧会』(編著、国書刊行会)、『万博学』(共著、思文閣出版)、『みる・よむ・あるく東京の歴史』(共著、吉川弘文館)などがある。

中央区文化財サポーター協会とは

中央区の養成講座修了生で構成されたまち歩きのボランティア団体で、歴史・文化・伝統ある中央区の史跡・旧跡・名所など、とっておきの見どころを楽しく、親切にご案内しています。